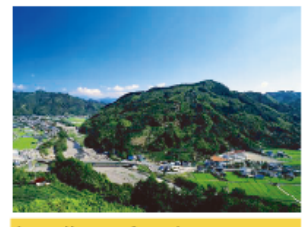


ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB
藤枝南ロータリークラブ会報
 例会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL: 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL: 054-647-2300 FAX: 054-647-2040
 E-mail: club1991@fujieda-rotary.org



<http://www.fujieda-rotary.org>

会長：早川 清人 副会長：伊藤 彰彦 幹事：松浦 正秋 副幹事：渡邊 芳隆

第1075回

- ソング それでこそロータリー・雪山賛歌
- ソングリーダー 佐野 裕基君

会長報告

副会長 伊藤 彰彦君

今日は。本日は早川会長の代理で挨拶させていただきます。



さて、2月14日は世間では「セントバレンタインデー」として、特に男性にとって自分はまだまだ女性にモテると威張りたい日のようです。この、セントバレンタインデーの始まりは西暦269年ローマ皇帝の迫害下で殉教した聖バレンティヌスに由来するという説が一般的なようです。バレンタインデーはどのようにして始まったかという、2月14日の夕方に、若い未婚の女性の名前が書かれたカードが桶の中に入れて、翌日男たちは桶からカードを引いて、そのカードに名前の書かれた女性と豊作を祈願するルペルカリア祭を一緒に楽しむといった行事だったようです。

西洋では、若い男性が自分の好きな女性に愛の気持ちを綴った手紙を2月14日に出すようになり、これが世界中に広まったようです。

日本には1958年ごろから入ったようですが女性が男性にチョコレートを贈るようになったのは1970年代になってからのようです。また、ホワイトデーは1980年代に入ってから日本独自の風習として広がったものといえます。1977年に福岡県のと菓子屋石村萬盛堂がバレンタインデーのお返しにと言って、マシュマロデーを開始したのが始まりといわれています。しかし、いまや日本の国内のチョコレート消費量の2割程度が、このバレンタインデーに使われるといったビックイベントになっていますが、近ごろは義理チョコのみならず、女性同士でチョコレートを交換する「友チョコ」や自分

自身に贈る「ご褒美チョコ（自己チョコ）」も増えているようです。ちなみに、男性陣には耳が痛いでしょうが「上司」に贈る「義理チョコ」が一番金額の安いものなそうですから、鼻の下を伸ばしたところで相手は舌ペラ出して笑っていることを判っていた方がいいでしょう。

なお、2006年にアイブリッジ社というインターネットの情報会社がバレンタインデーに関する独身男女で20代から30代の人300人にアンケートしたところ、「チョコレートの受け渡しなどなくなればいい」という回答が女性で70%、男性で50%だったそうです。女性の反対理由は、女性を送ることがいやであって、もらっただけなら反対しないという意見が圧倒的だったということです。一方男性は、ホワイトデーにお返しを強要され金銭的負担を理由に反対していたようです。

こうしたことを考えると、労働法的には、職場内におけるバレンタインデー・ホワイトデー・おごりの強要は環境型セクシャルハラスメントの危険性があると言われていたようです。皆さんの会社の中でも、セクハラ騒ぎにならないよう、あまりエスカレートしない程度に終わることを願っています。

幹事報告

松浦 正秋君

- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライト米山167号が届いております。
- ・ザ・ロータリアン誌2月号が届いております。

出席報告

寺田 章君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
35/46 76.09%	43/46 93.48%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○川口君 ○小池君 ○鈴木寿君 ○富澤静君
○伴野君 ○中山君 ○早川君 ○平原君
○森竹君 樽井君 内藤君

(2)メイクアップ者

富澤 静雄君(静岡西、静岡東)

森竹 正晃君(静岡、静岡中央)

小池 吉久君(静岡中央) 桑原 茂君(静岡)

渡邊 博文君(静岡) 藁品 元行君(静岡西)

中山 恵喜君(静岡西)

■ スマイルBOX 寺田 章君

・本日午前中、仲間と、4年前平成22年2月19日に46歳で亡くなった、藤枝南ロータリークラブ会員青木勉さんのお墓参りに行ってきました。私も46歳・・・青木さんと同じ46年間生きることができました。これからもまだまだ元気よく生きていこうと思います。今日の夜は、こんな天候ですが、ベン兄さんが好きだった店に行き、ベン兄さんが好きだった歌をみなと歌ってこようと思います。

桑原 茂君

・お誕生日のプレゼントありがとうございます。2月26日で51才になります。1日1日をしっかり噛みしめて生活をしていきます。

望月 誠君

・妻の誕生日プレゼントありがとうございました。

村松 章隆君

・結婚記念プレゼントありがとうございました。24年目に突入しました。夫婦ともども今後ともよろしく願います。

渡邊 博文君

・結婚記念日のプレゼントありがとうございました。用意していなかったので助かりました。

富澤 賢一君

・結婚記念日のプレゼントありがとうございました。26回目をむかえました。これからも良い関係でいきたいです。寺田 章君

スマイル累計額 397,000円

■ 地区大会報告



渡邊 芳隆君

今日は、地区大会のご報告をさせていただきます。今まで地区大会に参加させて頂きましたが、ロータリークラブ入会以来始めて静岡での地区大会に参加でした。

又、懇親会までの参加も始めてでした、元RI会長 田中様の後援を聴く事が出来て大変有意義な一日でした。



富澤 賢一君

今回の地区大会で最も印象に残ったのは、田中作次元会長の講演で非常に勉強になる講演でした。

ロータリーの一員となる前は、身近なものばかりを見ていて、自分に関わりがないと思うものは気に留めていませんでしたが入会後は自分自身が狭い場所にいたのだと思いました。

講演の中で、例会に「出席」するのではなく「参加」という意識に変え・・・。

という言葉が非常に印象に残り、今後ロータリーでの経験を積みより視野を広げていこうと改めて思い直すことのできた地区大会でした。

■ 会員卓話



高杉 光洋君

コンステレーション

日本語で布置・・・夜空の星の事

人は一つ一つの星の関係性を見ながら星座としてほしを読むようになった。

つまりそれがコンステレーション
心理学に興味
カール・グスタフ・ユング 一瞬フロイトも懇意
無意識に対する考えから決別
フロイトは心理分析学の父
ユングは分析心理学、似ているようで別の理論
ユングはコンステレーションを人間の無意識に
よる社会に置ける関係性
ユングは偶然も必然だといいたかったような
日本的には「風が吹けば桶屋が儲かる」
一見、無作為な無関係も星座的に見ればどこか
で繋がっている。
物理学ではバタフライエフェクトと言う言い方
がある
チョウチョの起こしたちょっとした風が何万キ
ロも離れて突風に・・・
物事は因果関係で成り立っているように見える
がそれ以上のふくぎつなバランスで成り立っ
ているとユングは・・・
過去に起こった悲劇によって自分の人生はどう
流されてきたのか
自分のいる位置からそれを眺める事で、今のじ
ぶんを映す鏡
ユングは病気の原因を探るのは二次
理由はともかく病気が治ることの方が大事だと
フロイトは原因を探る人だった、だから彼はト
ラウマに目をつけた
フロイトが扱っていたのは不安神経症の患者であり
ユングが接していたのは精神分裂症「現在の総
合失調症」患者だった
フロイトは分裂症はキチガイと認識し治らない
ものとしていた
ユングはキチガイと言われる人々の行動言動の
も理由が存在すると・・・
それを言葉で説明するのに「集合無意識」という
新たな無意識のレベル
それらは童話・神話・おとぎ話として集合無意識
の記述
話はそれだがこれがコンステレーションのかい
つまんだ話
この話を理解したら過去に起こった出来事を思
い返してその出来事を今の自分がどう捉えてい
るかに付いてひとびとの前で語れる
自分のことを話すとき人は説得力を持つ
今日の卓話は「コンステレーション」という衣を
まとった自分自身の話

■ 今週の一言

玉木 潤一郎君

【私の欲しいもの】

私の欲しいもの、
いろいろ考えまし
たが、この年齢に
なるとこれといっ
てありません。

あえて言えば、長
生きする為の健康
な身体です。目標としては80歳まで仕事はもち
ろんの事、すべての面で現役ですごしたいと思
います。



■ 本日の食事



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
2/21(金) 第1076回	外部卓話	
2/28(金) 第1077回	同好会活動報告	
3/7(金) 第1078回	会員卓話	理事会 3/2 第5分区IM
3/14(金) 第1079回	PETS報告 会員卓話	



(担当/内山君)